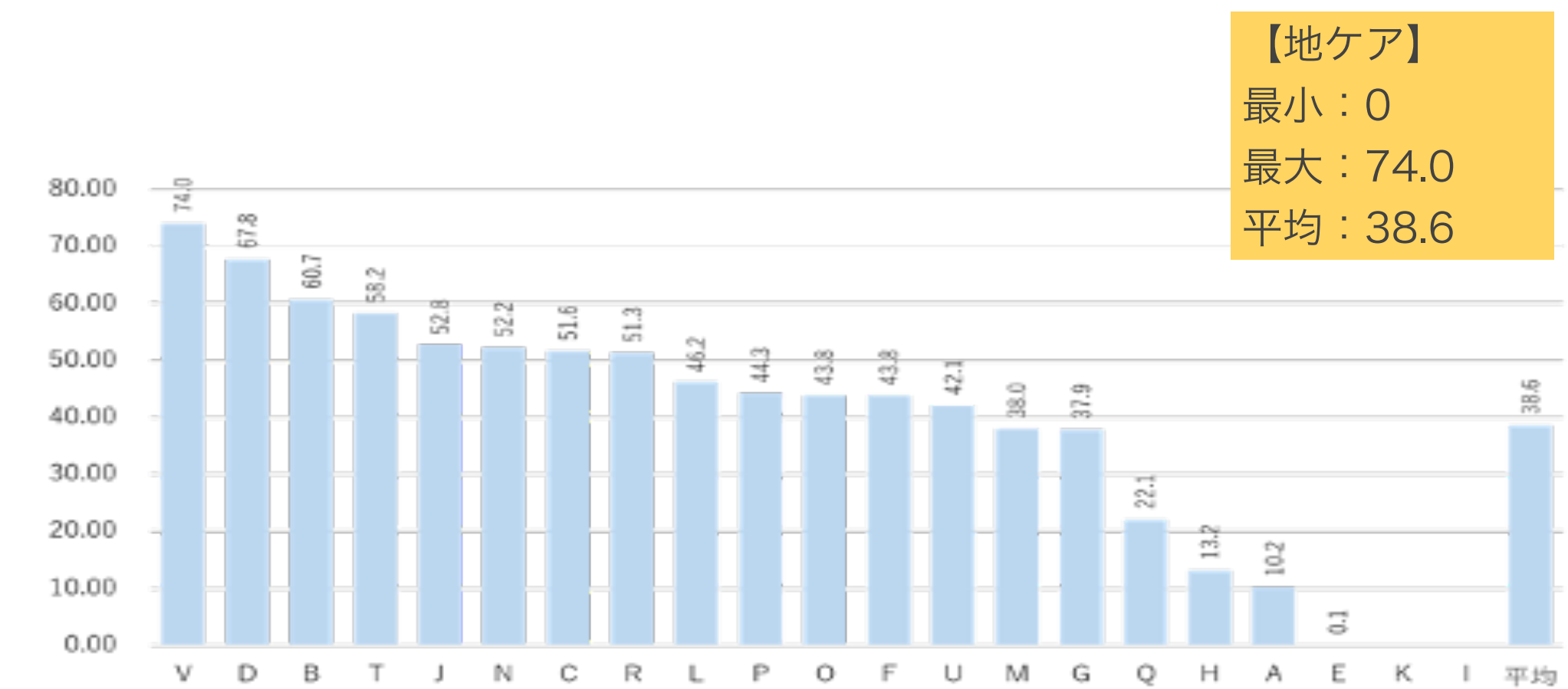
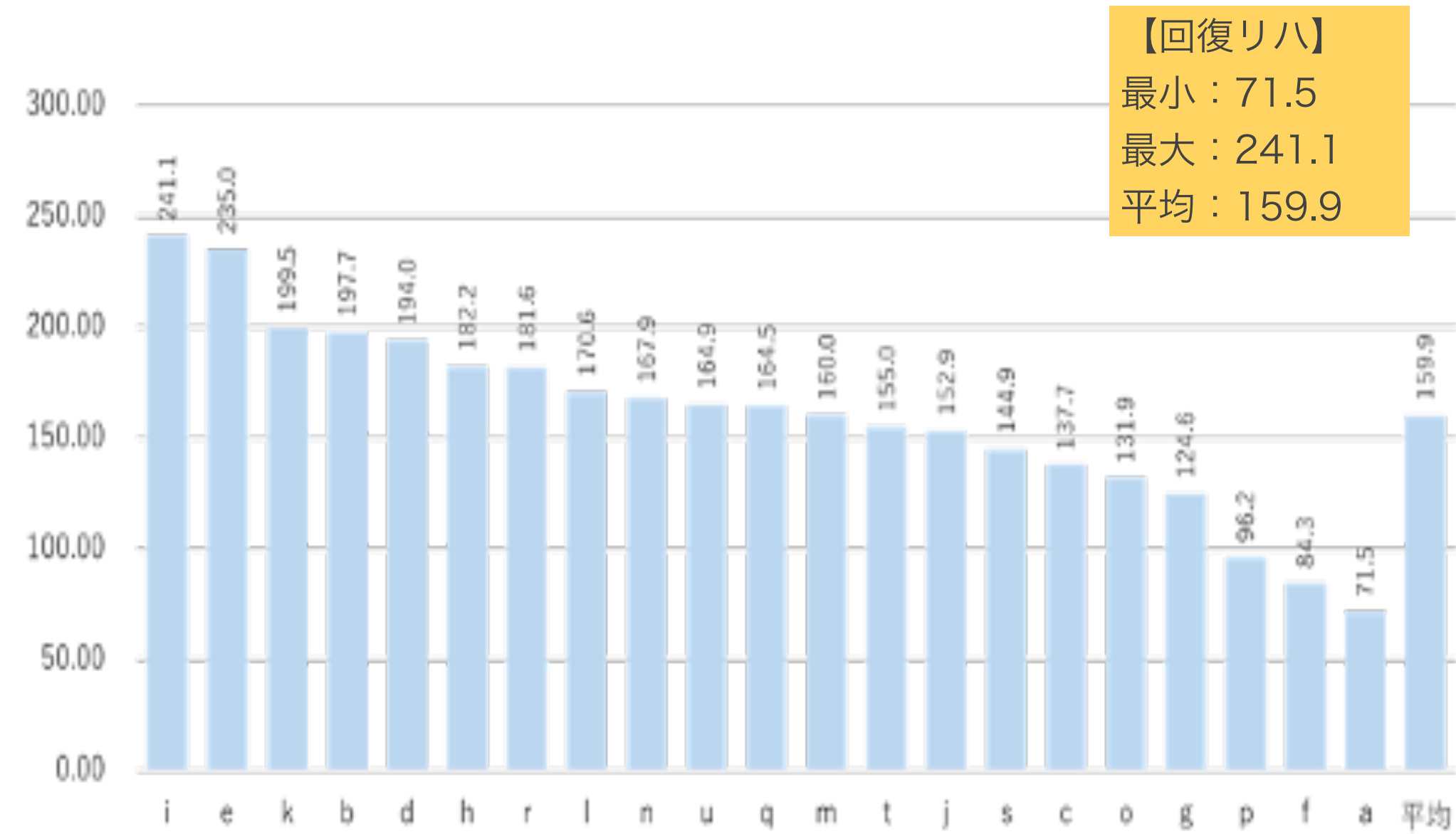
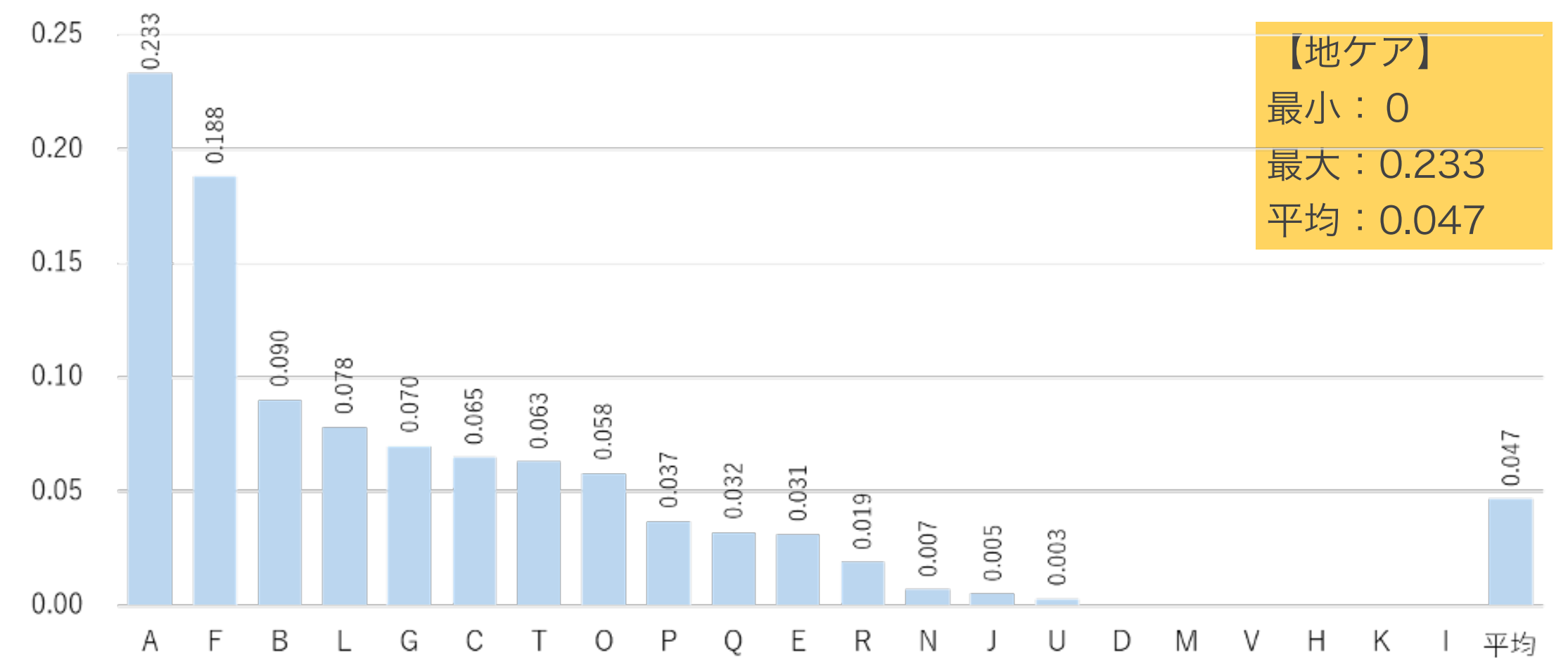
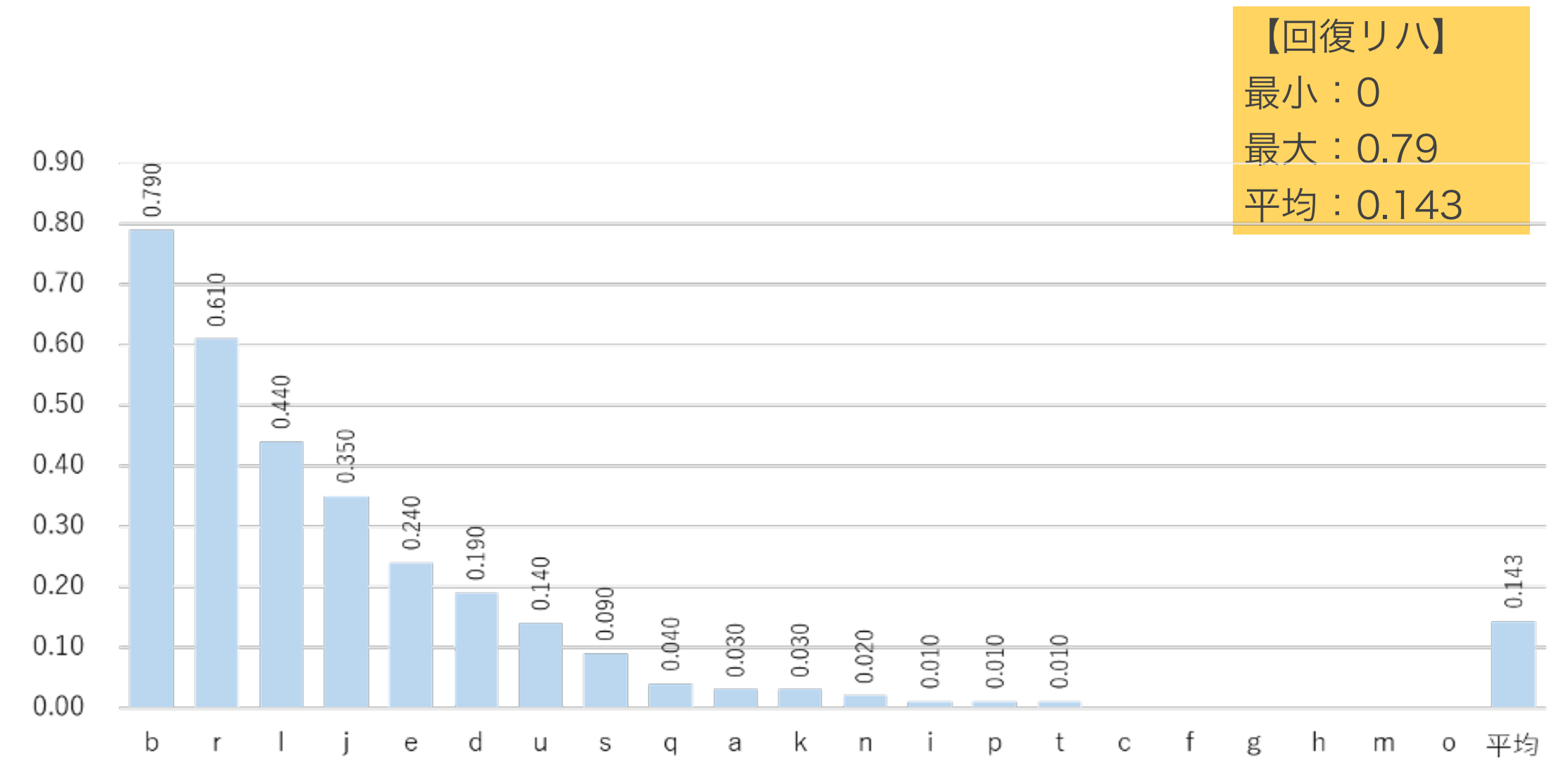


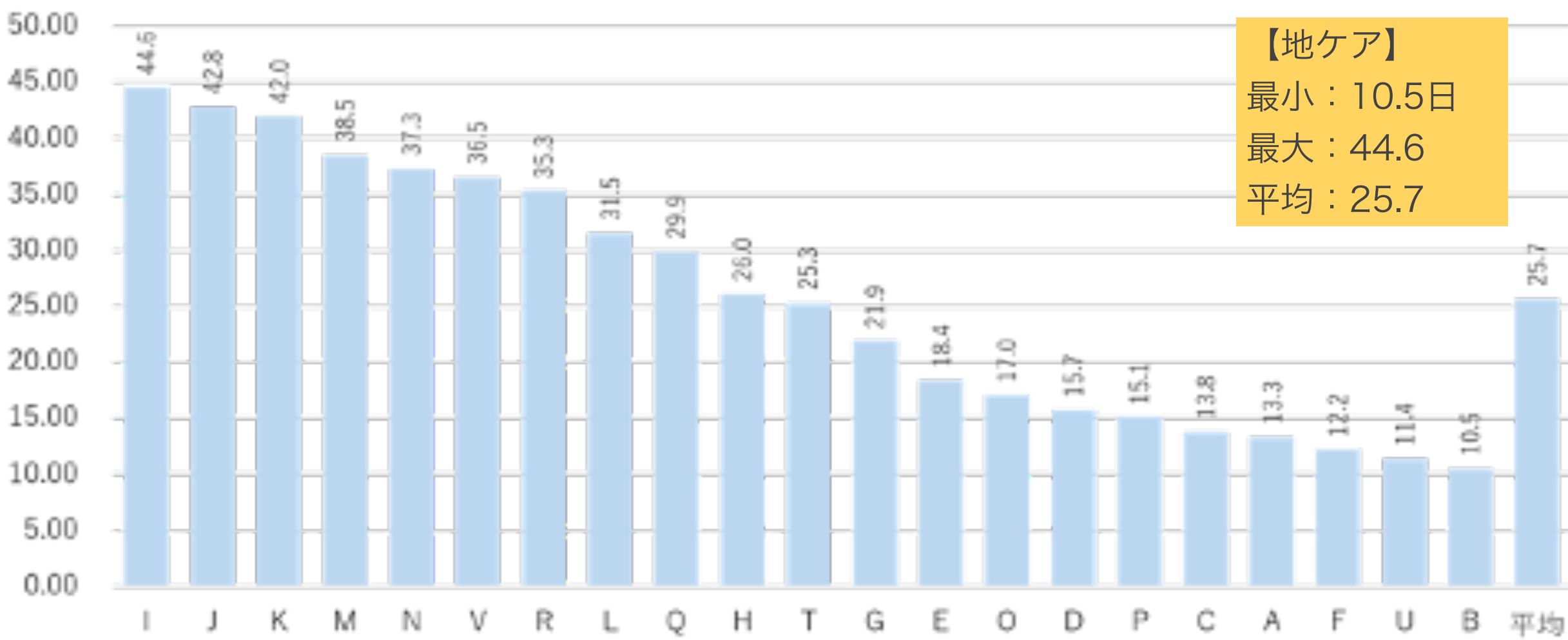
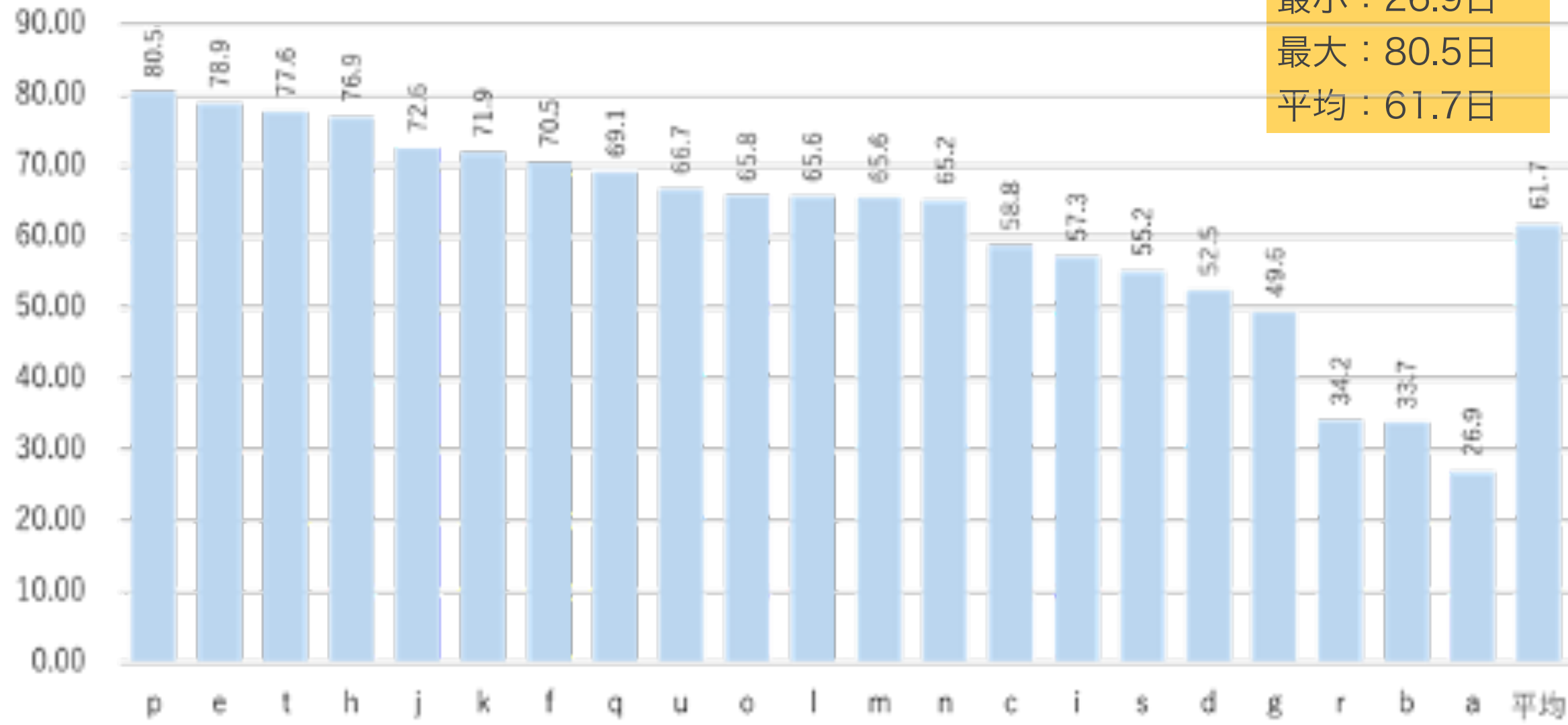
# リハビリ単位数（1床1月あたり単位数）



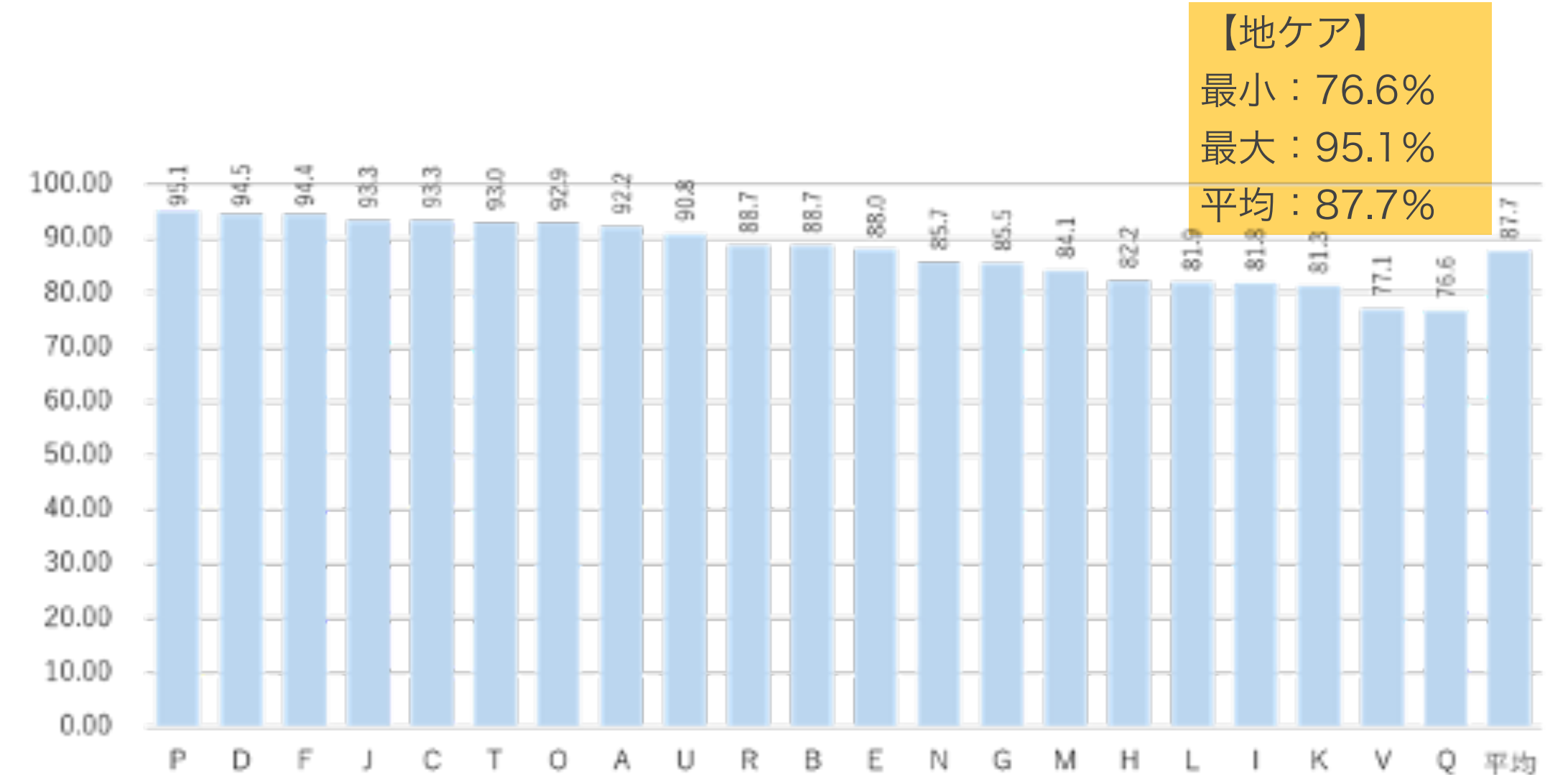
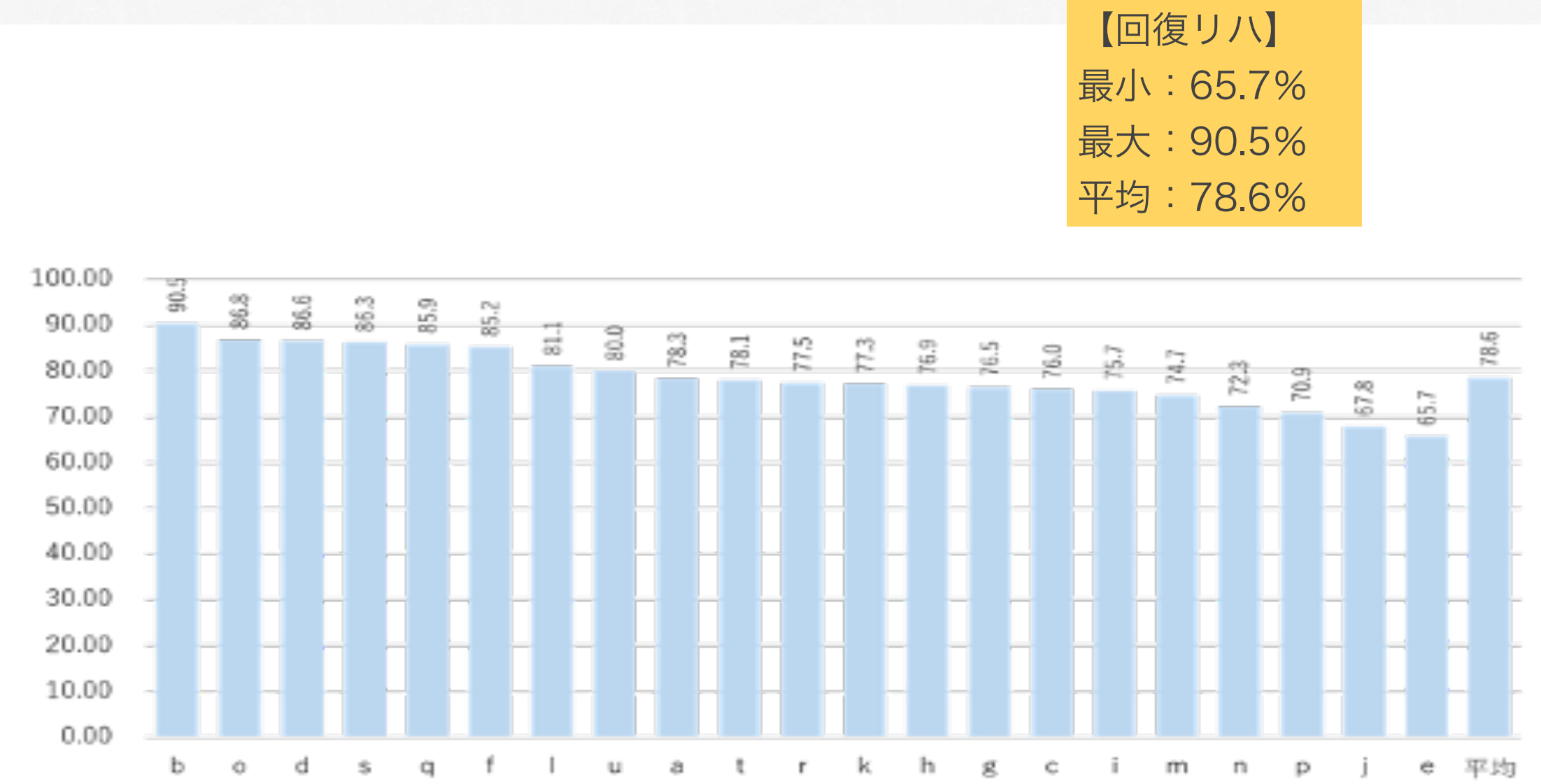
# 栄養管理指導数（退院日実施分を含む、1床1月あたり件数）



# 平均在院日数



# 在宅復帰率





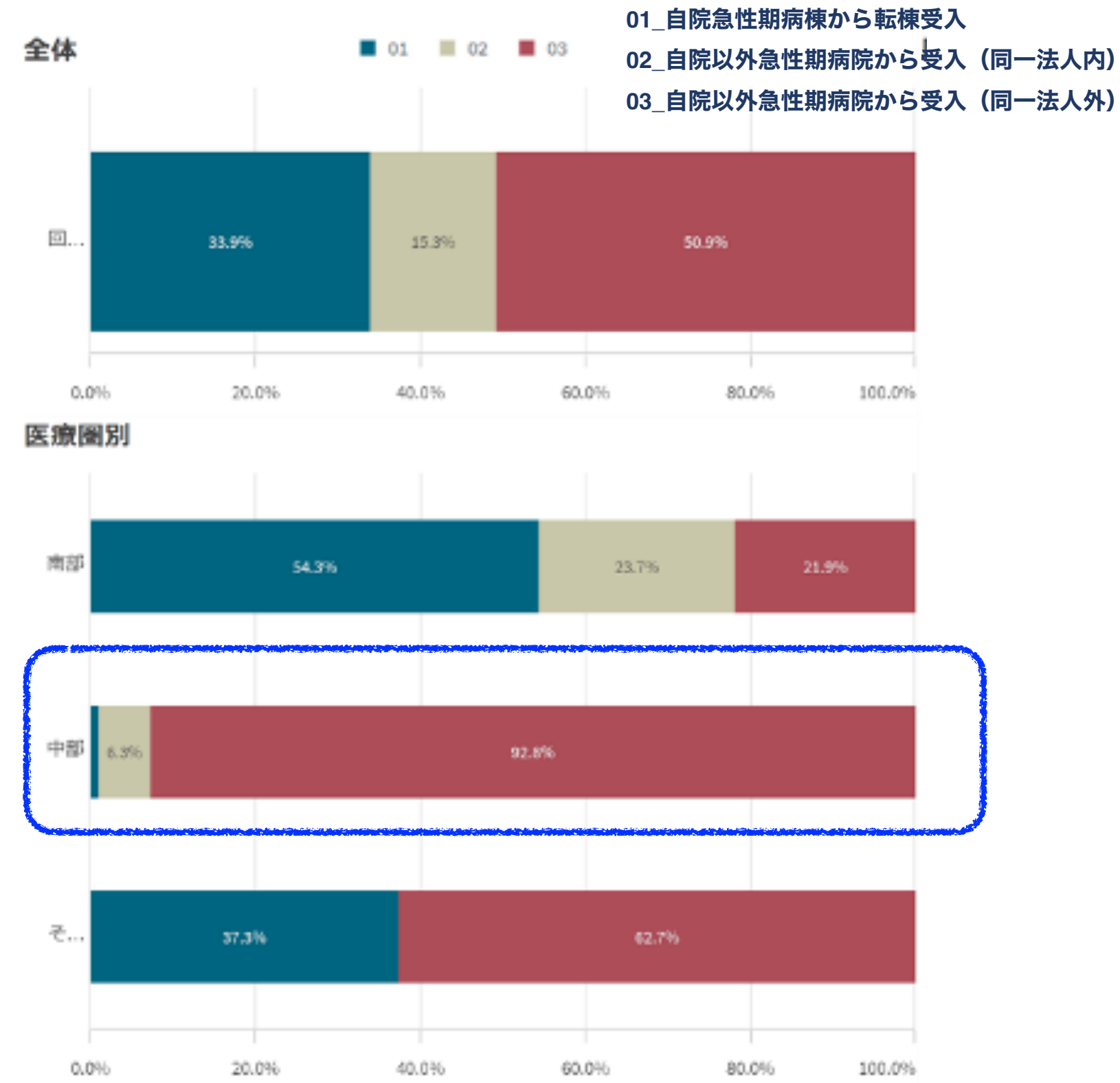
# 入院経路の状況【回復期リハビリテーション病棟】

## ポストアキュート・サブアキュート割合



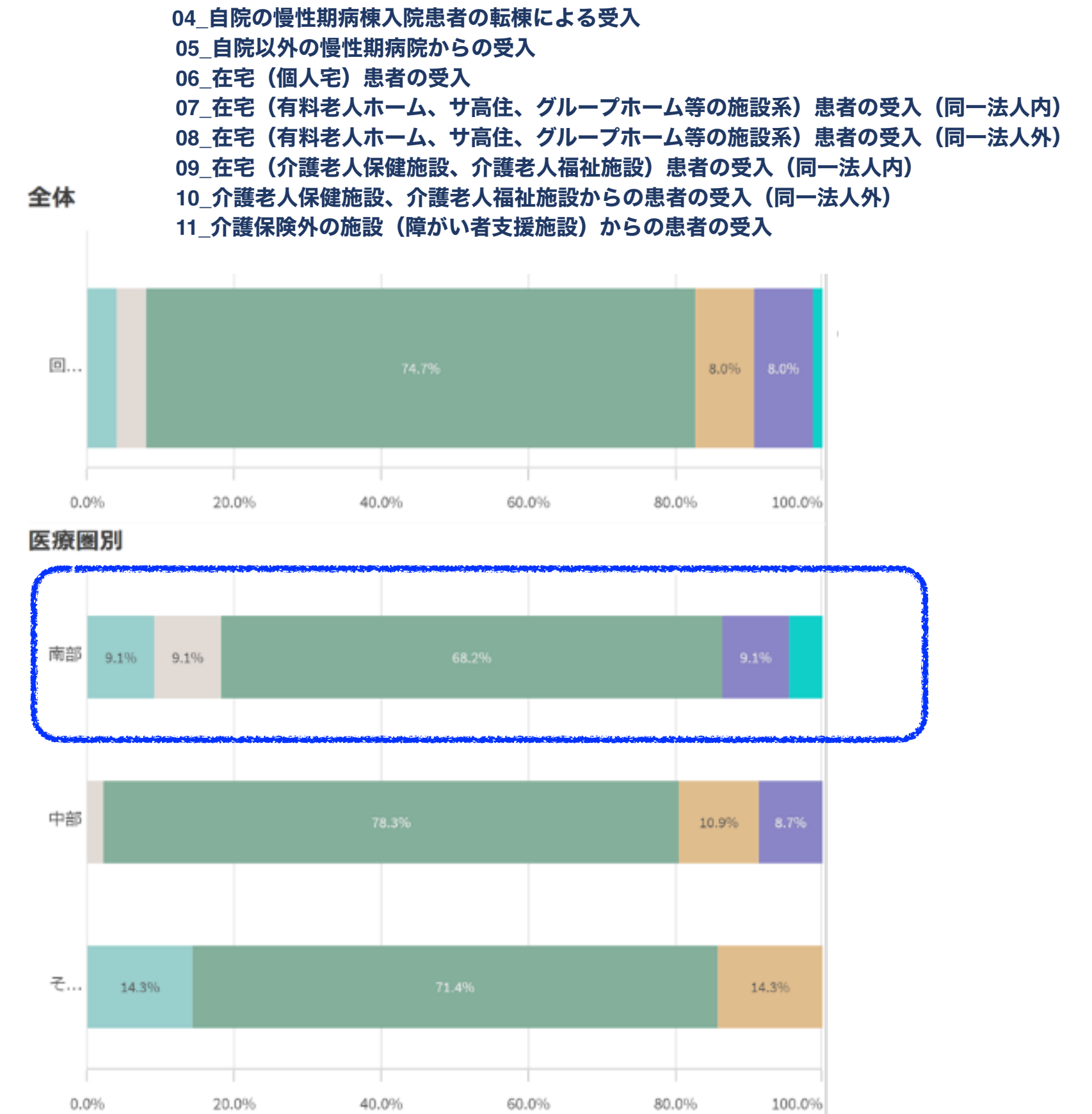
中部圏域では、  
ポストアキュート90.3%  
サブアキュート9.7%であった。

## ポストアキュート内訳



中部圏域では、同一法人外の急性期病院からの受入割合が92.8%と他圏域に比べ最も高く、  
自院急性期病棟からの転棟による受入割合が0.9%と他圏域に比べ最も低かった。

## サブアキュート内訳



中部圏域では、在宅 (個人宅) 患者の受入れ割合が78.3%と他圏域に比べ最も高く、同一法人内外の在宅 (有料ホーム、サ高住、グループホームなどの施設系) からの受入れが、それぞれ10.9%、8.7%と2番目に高かった。

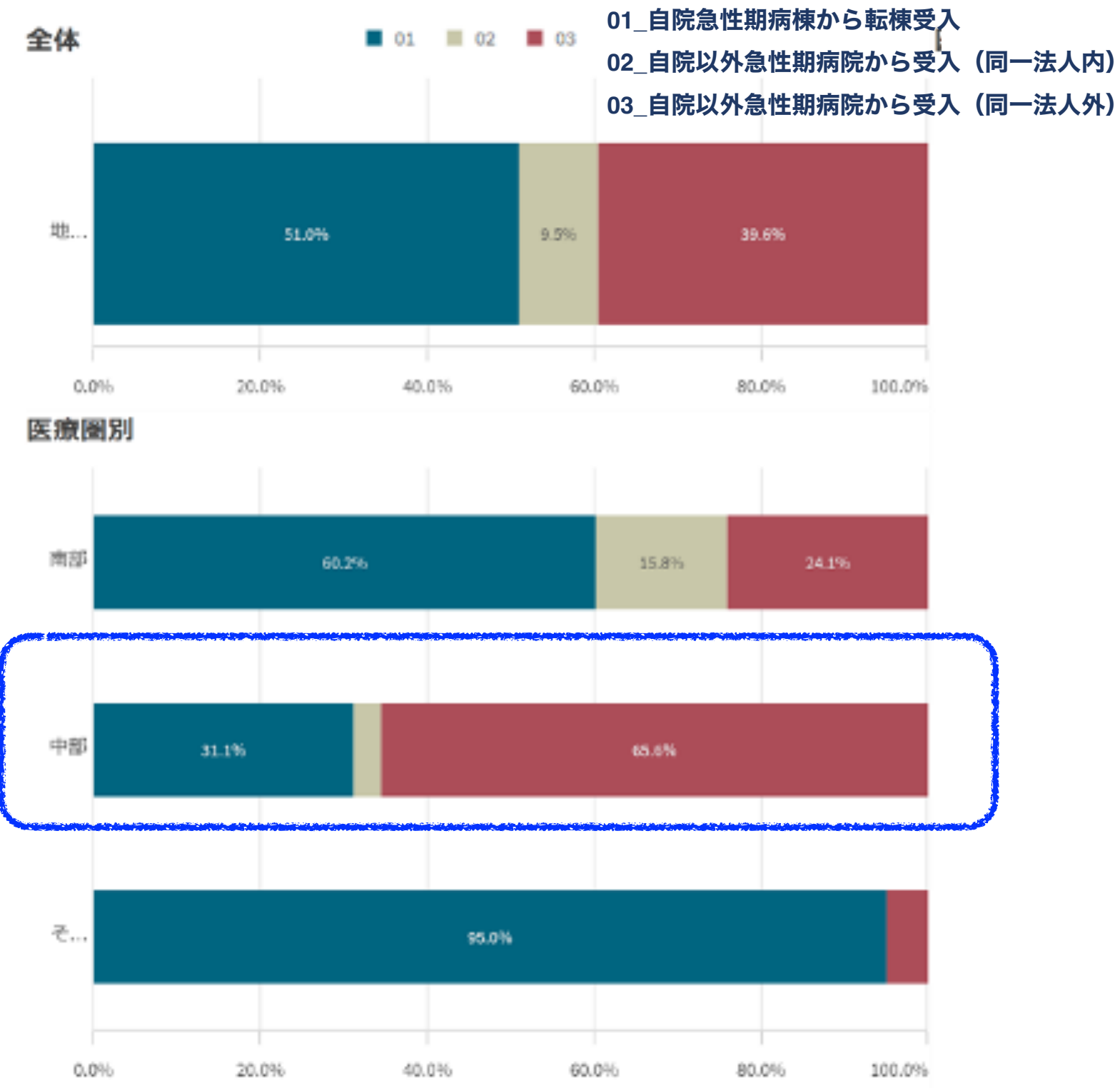
# 入院経路の状況【地域包括ケア病棟】

## ポストアキュート・サブアキュート割合



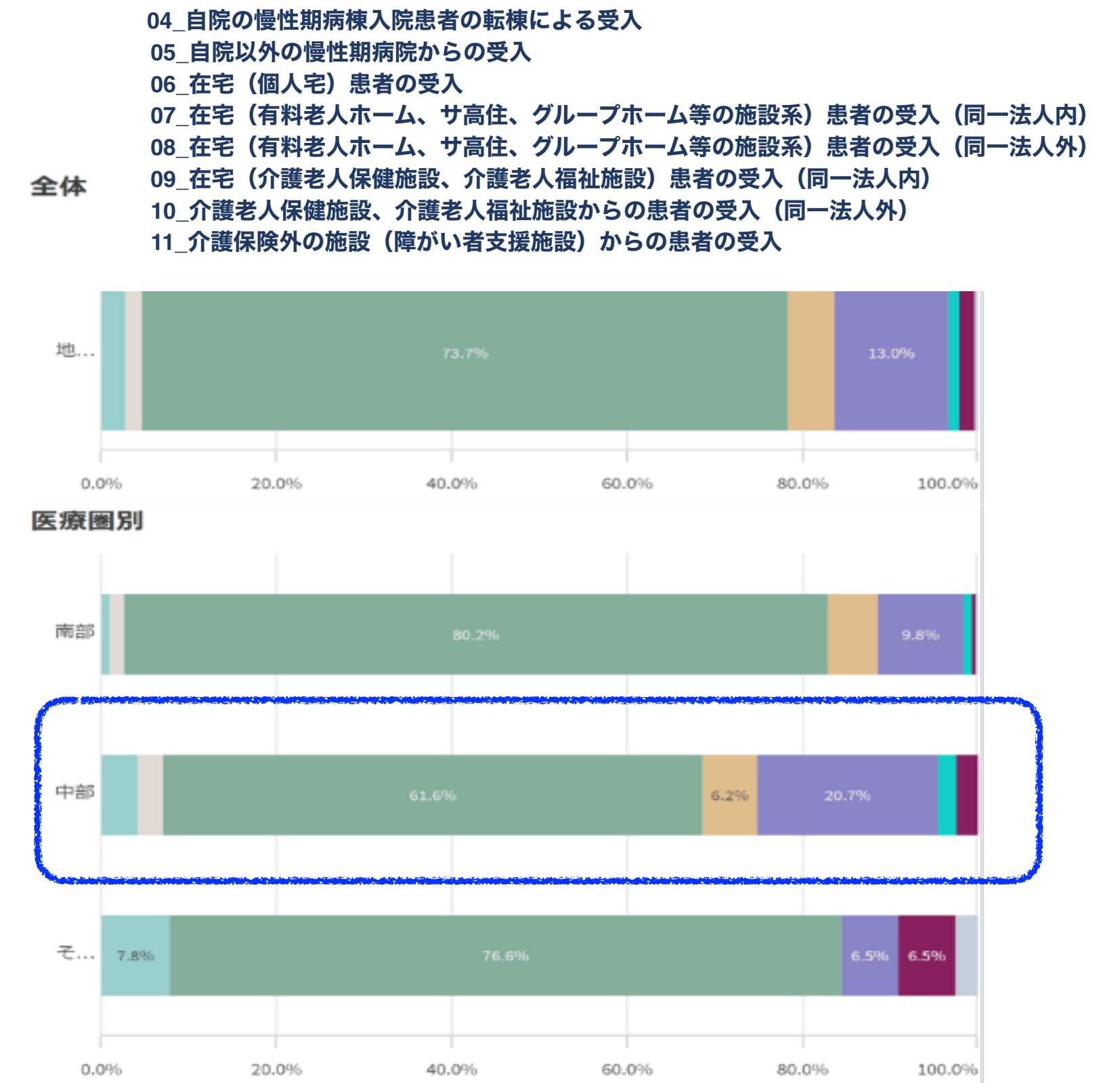
中部圏域では、  
ポストアキュート46.7%  
サブアキュート53.3%であった。

## ポストアキュート内訳



中部圏域では、  
同一法人外の急性期病院からの受入割合が65.6%と  
他圏域に比べ最も高く、  
自院急性期病棟からの転棟受入割合が3.3%と  
他圏域に比べ最も低かった。

## サブアキュート内訳



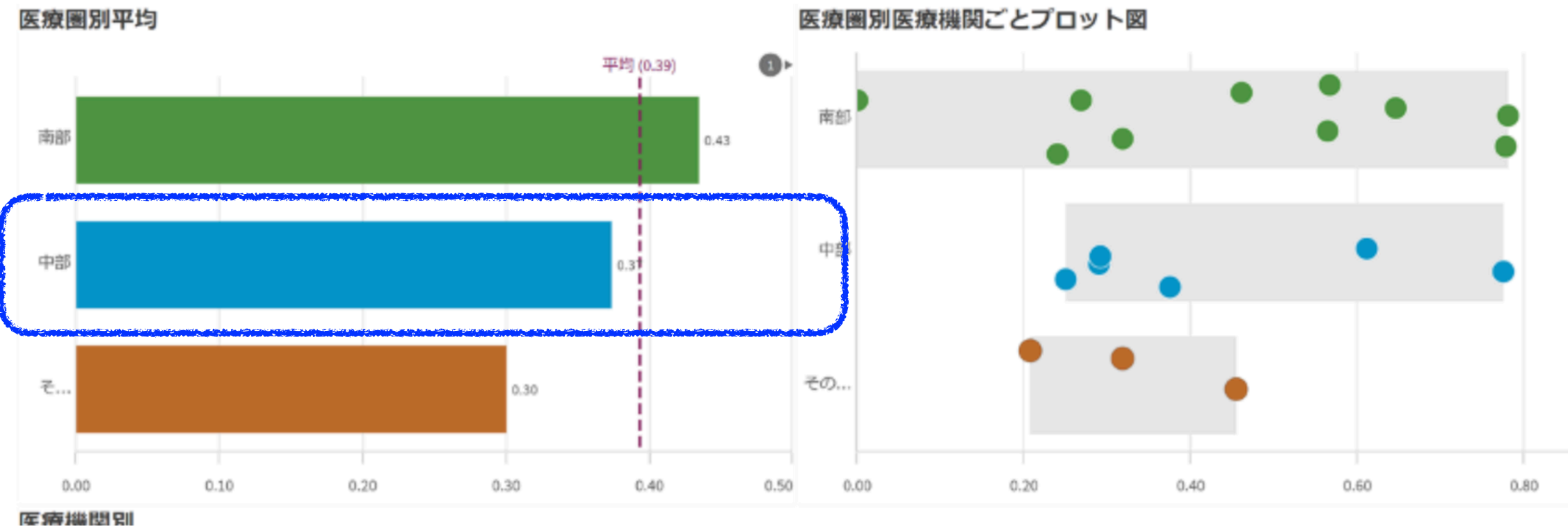
中部圏域では、在宅 (個人宅) 患者の受入れ割合が61.6%と他圏域に  
比べ最も低く、同一法人外の在宅 (有料老人ホーム、サ高住、グルー  
プホーム等の施設系) 患者からの受入れ割合が20.7%、同じく同一法  
人内の受入れ割合が6.2%、自院以外の慢性期病院からの受入れ割合  
が2.9%、同一法人内の在宅 (介護老人保健施設、介護老人福祉施  
設) 患者からの受入れ割合が2.1%と他圏域に比べ最も高かった。



# 社会的（福祉的）支援：介護保険

入院時の介護保険サービス申請（新規または区分変更申請）（／回復期機能の病床数）  
（1床1月あたり患者数）

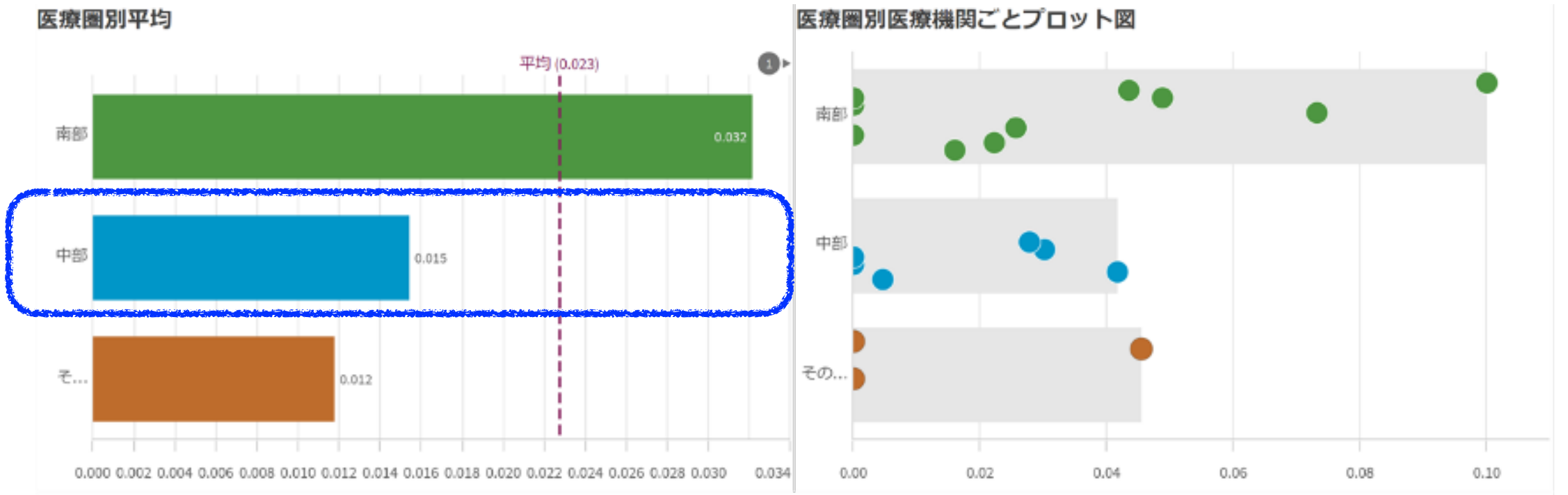
【回復リハ】  
中部：0.37



# 社会的（福祉的）支援：生活保護

経済的課題があり新規の生活保護申請や相談機関へ調整を予定  
（／回復期機能の病床数）

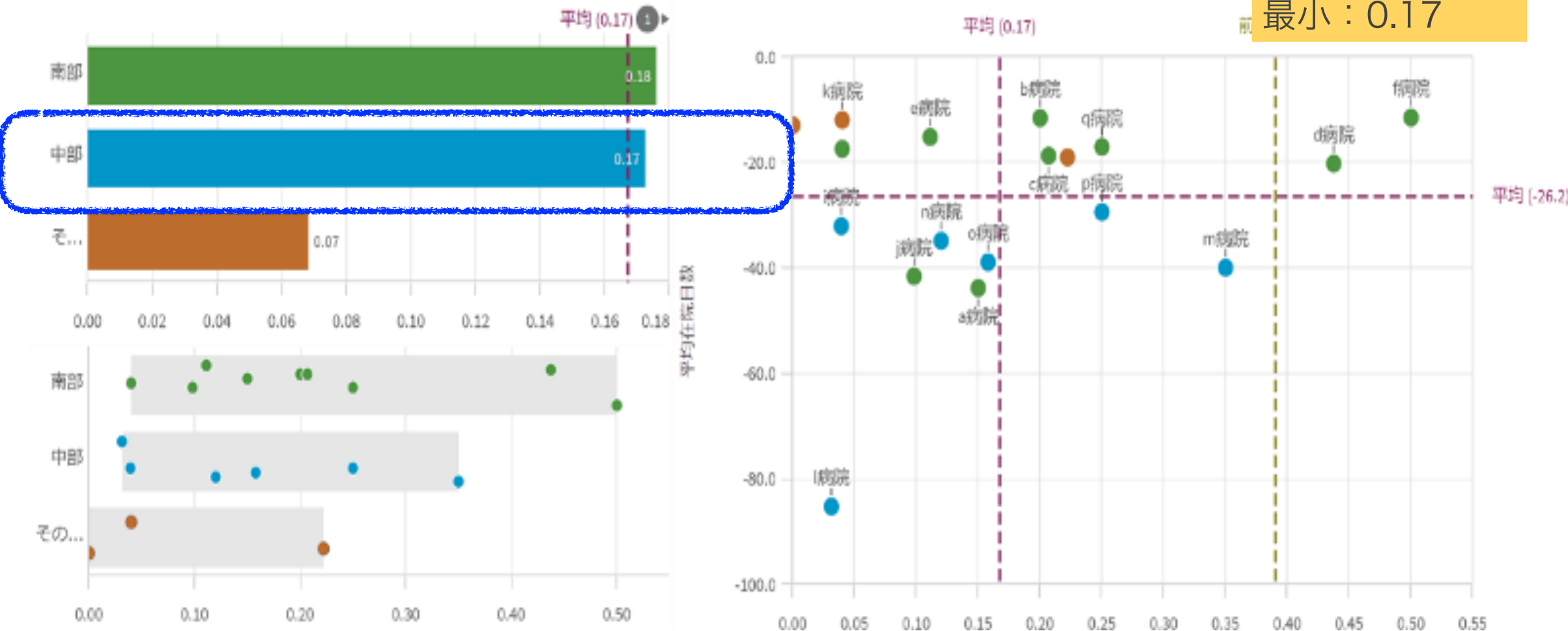
【回復リハ】  
中部：0.015



上:医療圏別平均 下:医療圏別医療機関ごとプロット図

項目値と平均在院日数の散布図

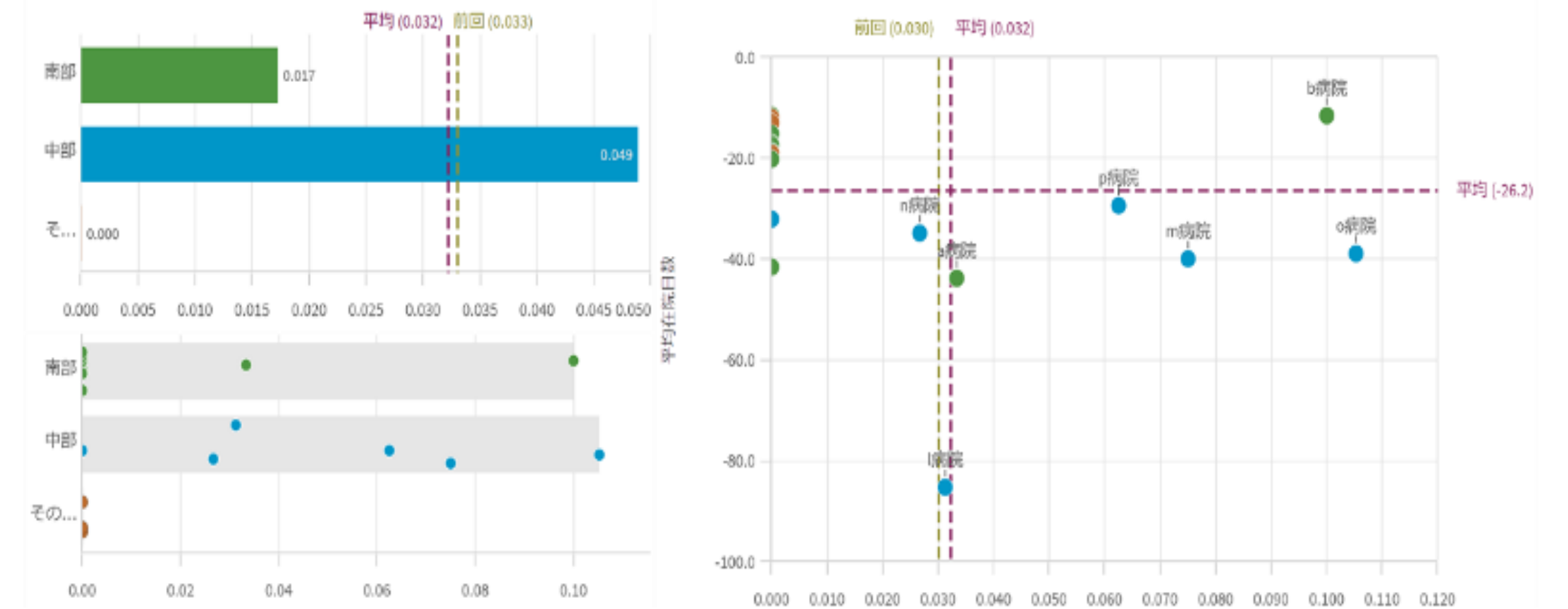
【地ケア】  
最小：0.17



上:医療圏別平均 下:医療圏別医療機関ごとプロット図

項目値と平均在院日数の散布図

【地ケア】  
最小：0.049





## 「必要とされる機能」の病床整備へ向けた取組（令和6年度）

### 病床整備に係る要綱の制定（議題3）

- 地域医療構想策定以降、必要とされる病床整備については国との協議により「特例病床」として整備を行ってきた。
- 第8次医療計画において基準病床が既存病床を超えたことから、今後の増床・病院開設に係る要綱を定め、地域において協議をしたうえで、事前協議（公募）による整備を行っていくこととする。
- 地域における協議にあたっては、各種データや各医療機関のご意見（アンケート調査）も確認しながら「地域に求められる医療機能」についてしっかりと議論を行っていききたい。



都道府県名  
47\_沖縄県

二次医療圏名  
4702\_中部

構想区域名  
すべて

医療機関名  
すべて

報告年度  
H30 R01 R02 R03 R04

病棟名  
すべて

病床機能  
すべて

入院基本料・管理料  
すべて

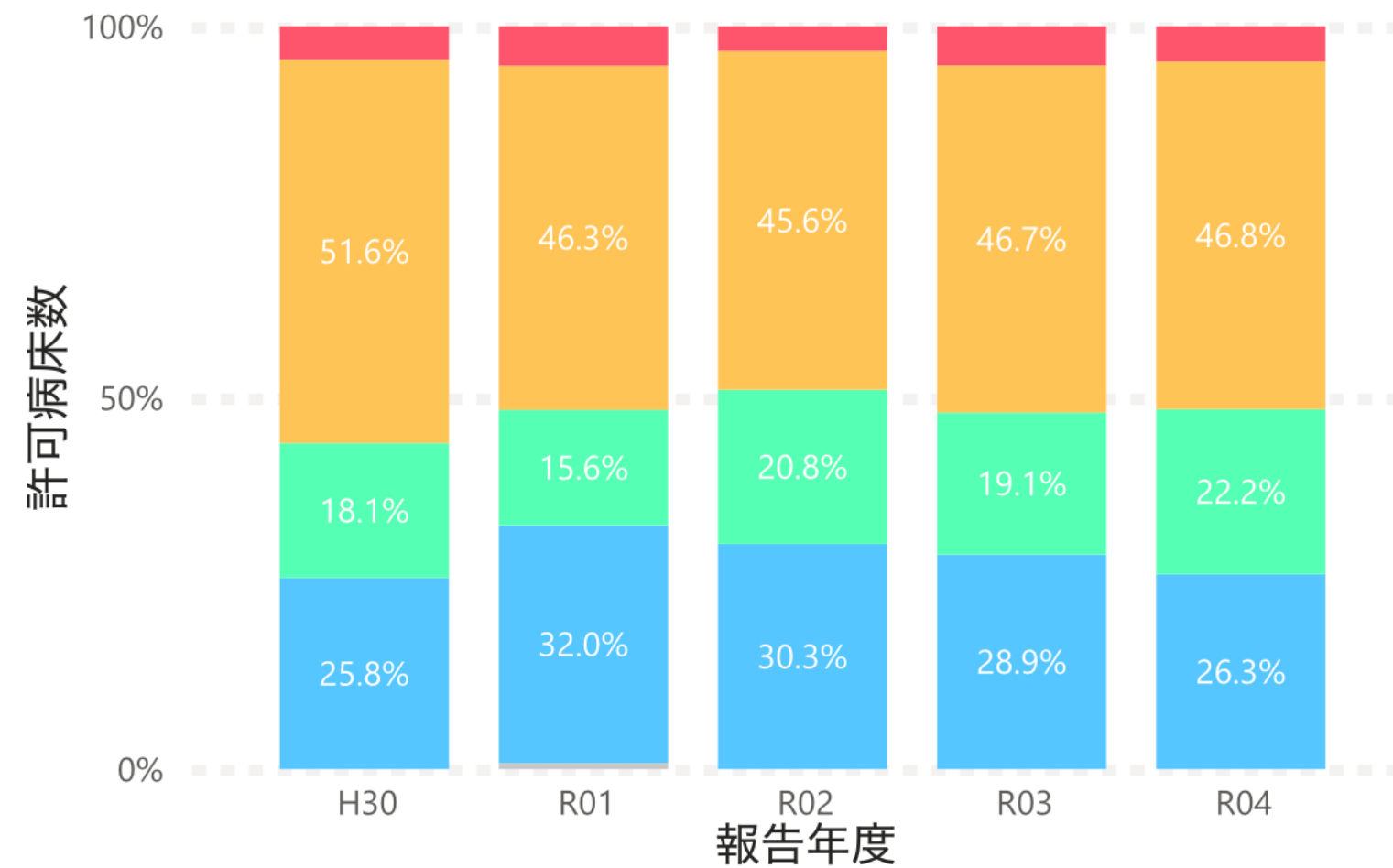
病棟診療科  
すべて

全選択解除

シート選択

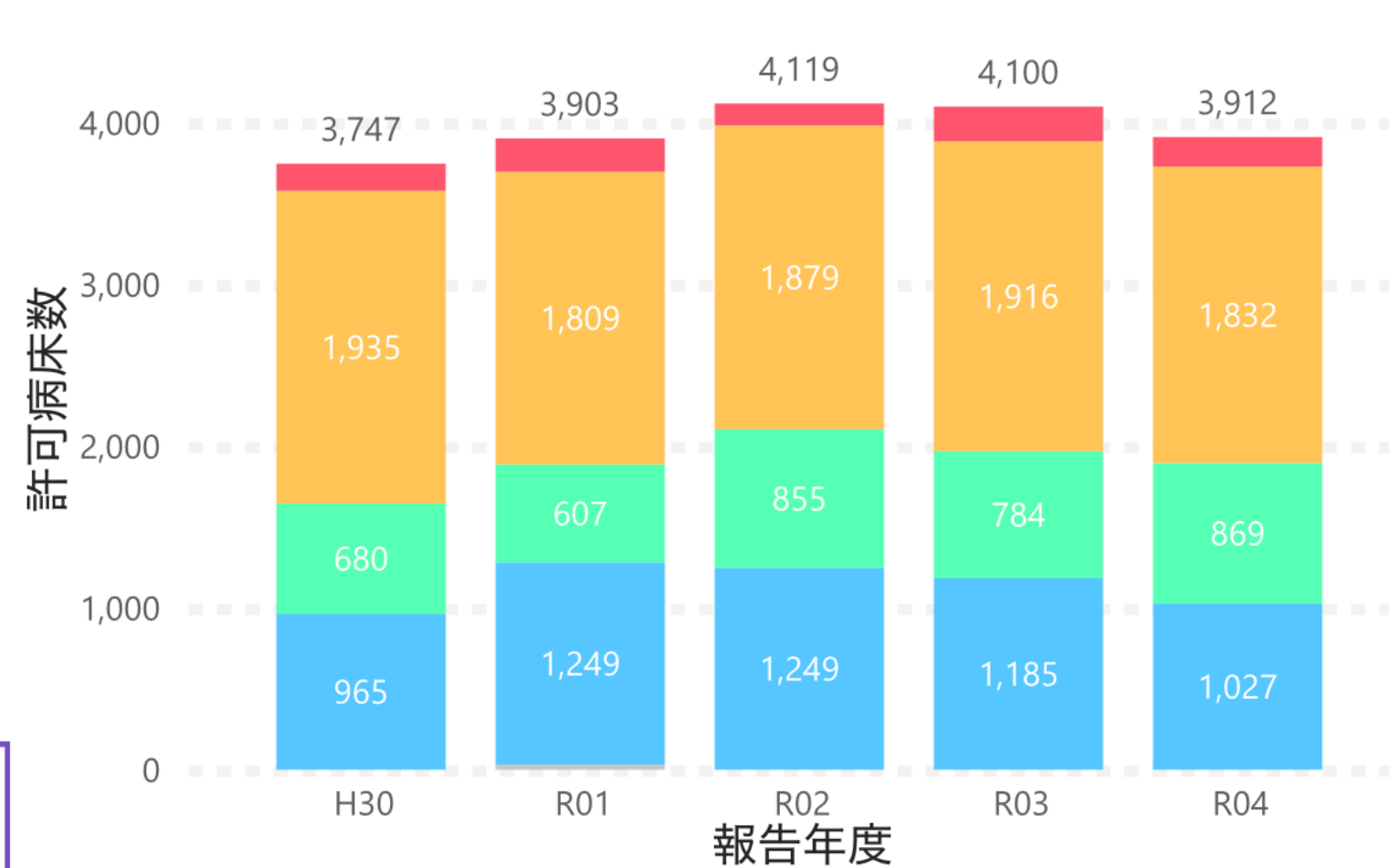
年度別許可病床数構成比

病床機能 ●90\_不明 ●40\_慢性期 ●30\_回復期 ●20\_急性期 ●10\_高度急性期



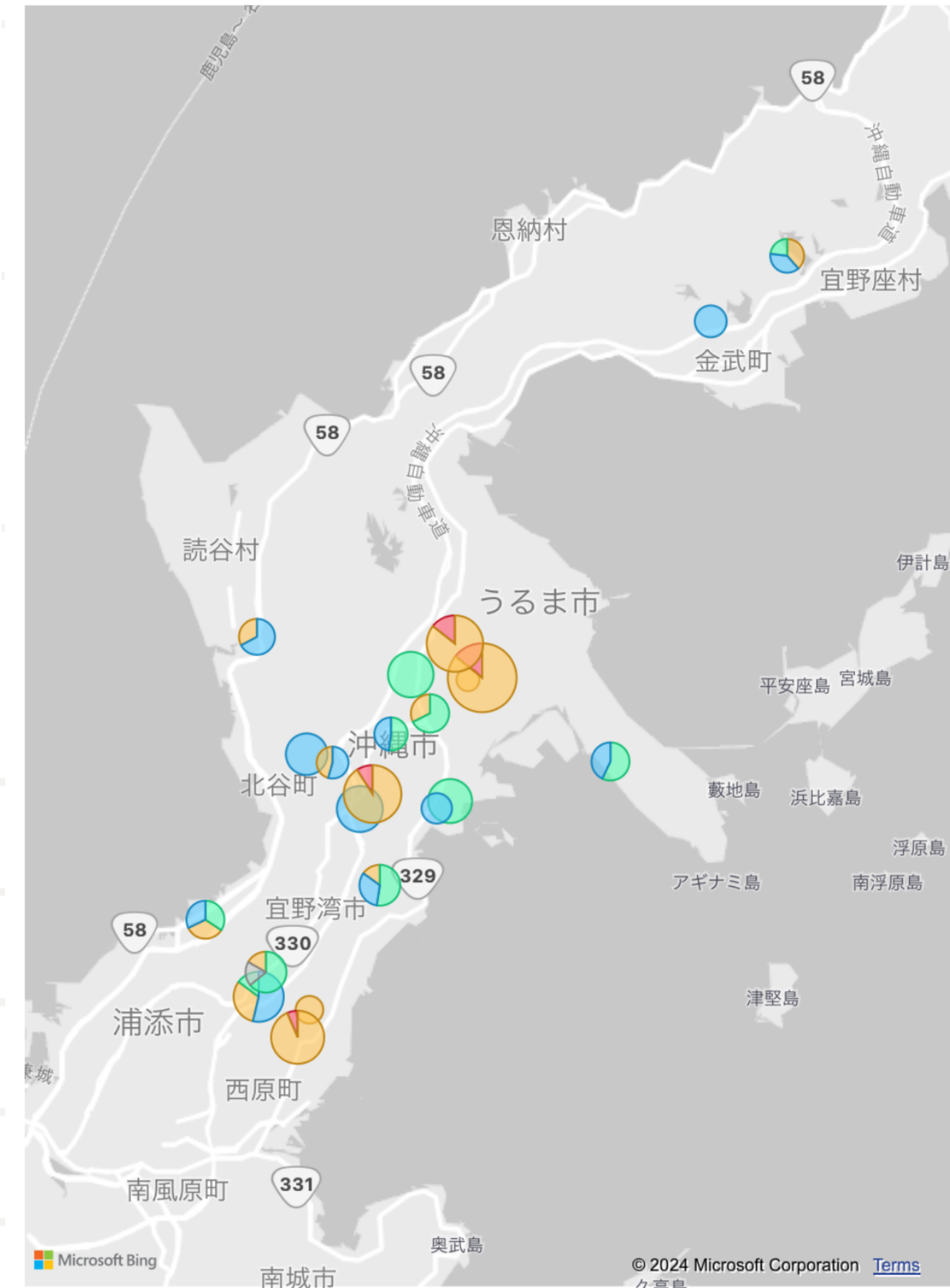
年度別許可病床数

病床機能 ●90\_不明 ●40\_慢性期 ●30\_回復期 ●20\_急性期 ●10\_高度急性期



病床機能別マップ

病床機能 ●10\_高度急性期 ●20\_急性期 ●30\_回復期 ●40\_慢性期 ●90\_不明





# 参考

## 病床機能報告オープンデータ多角的可視化ツール：Sophie(ソフィー)

©TKインサイト

國吉 徹也 氏

都道府県名  
47\_沖縄県

二次医療圏名  
4702\_中部

構想区域名  
すべて

医療機関名  
すべて

報告年度  
H30 R01 R02 R03 R04

病棟名  
すべて

病床機能  
すべて

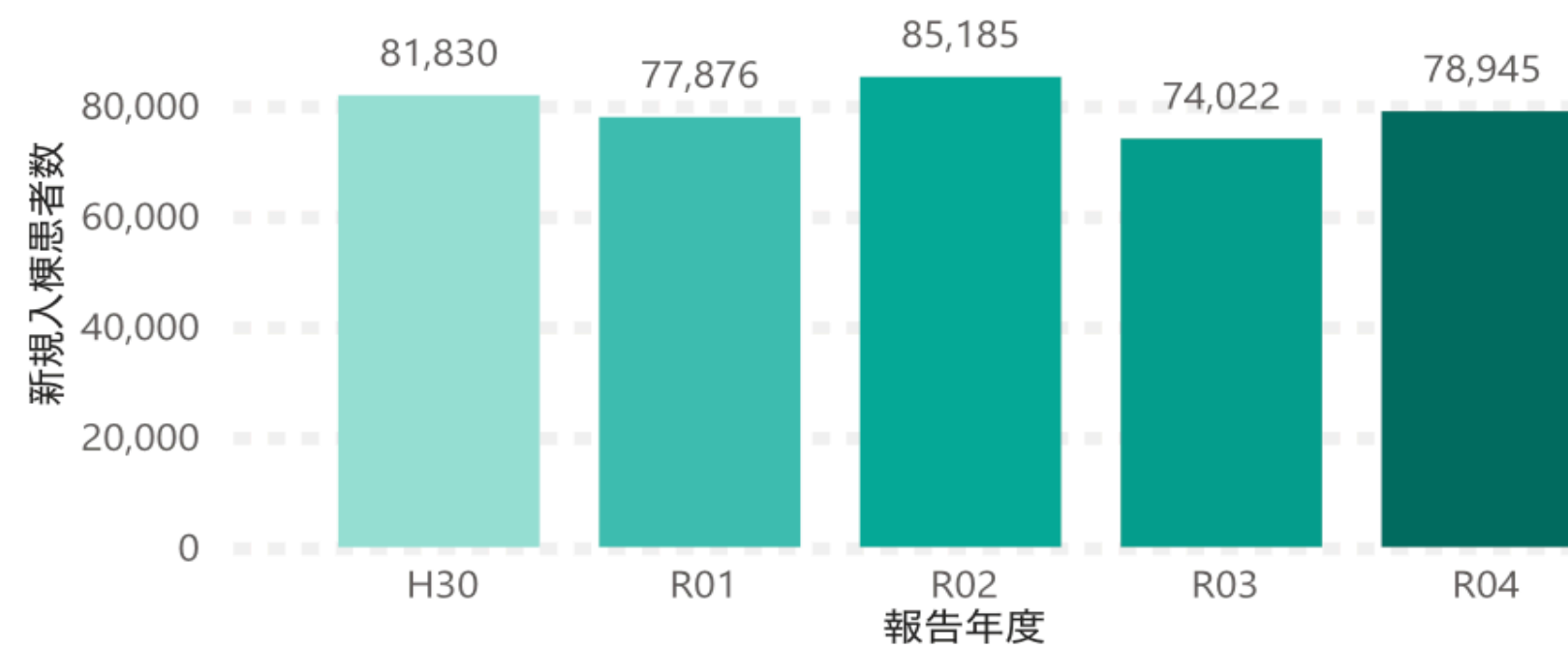
入院基本料・管理料  
すべて

病棟診療科  
すべて

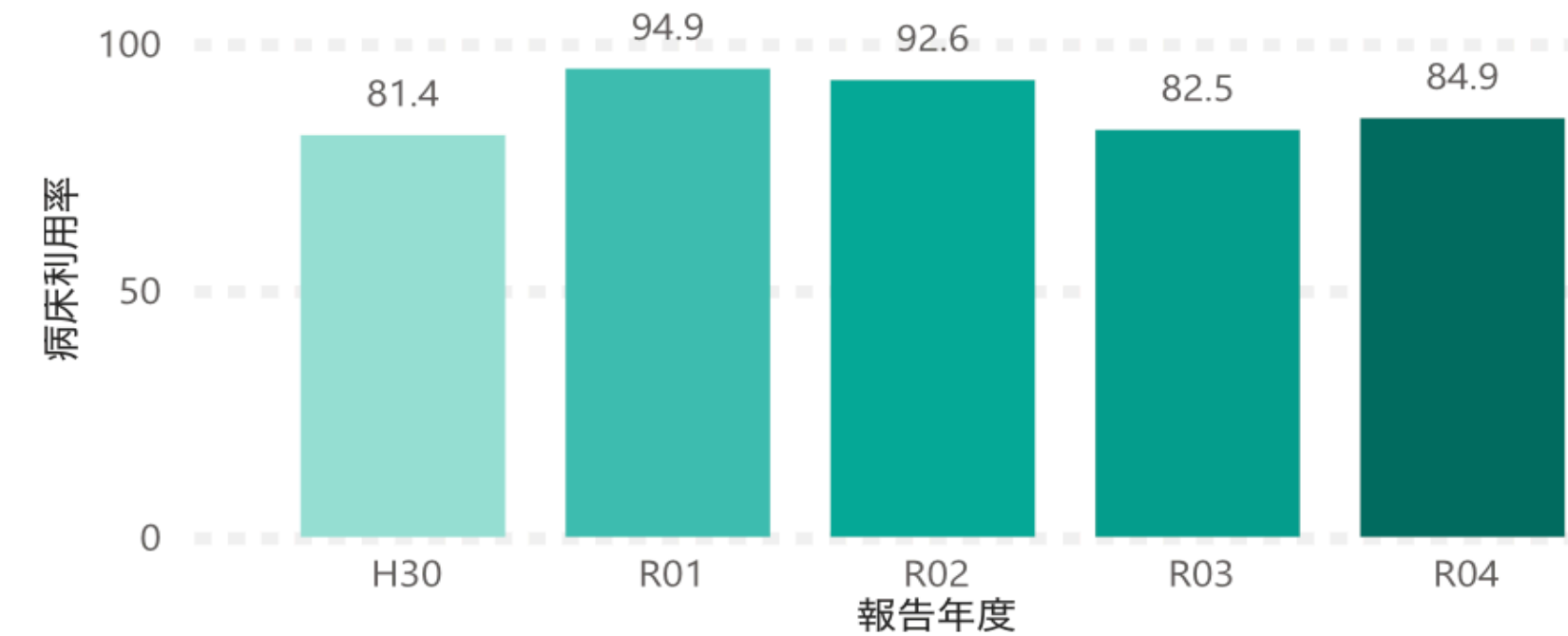
全選択解除

シート選択

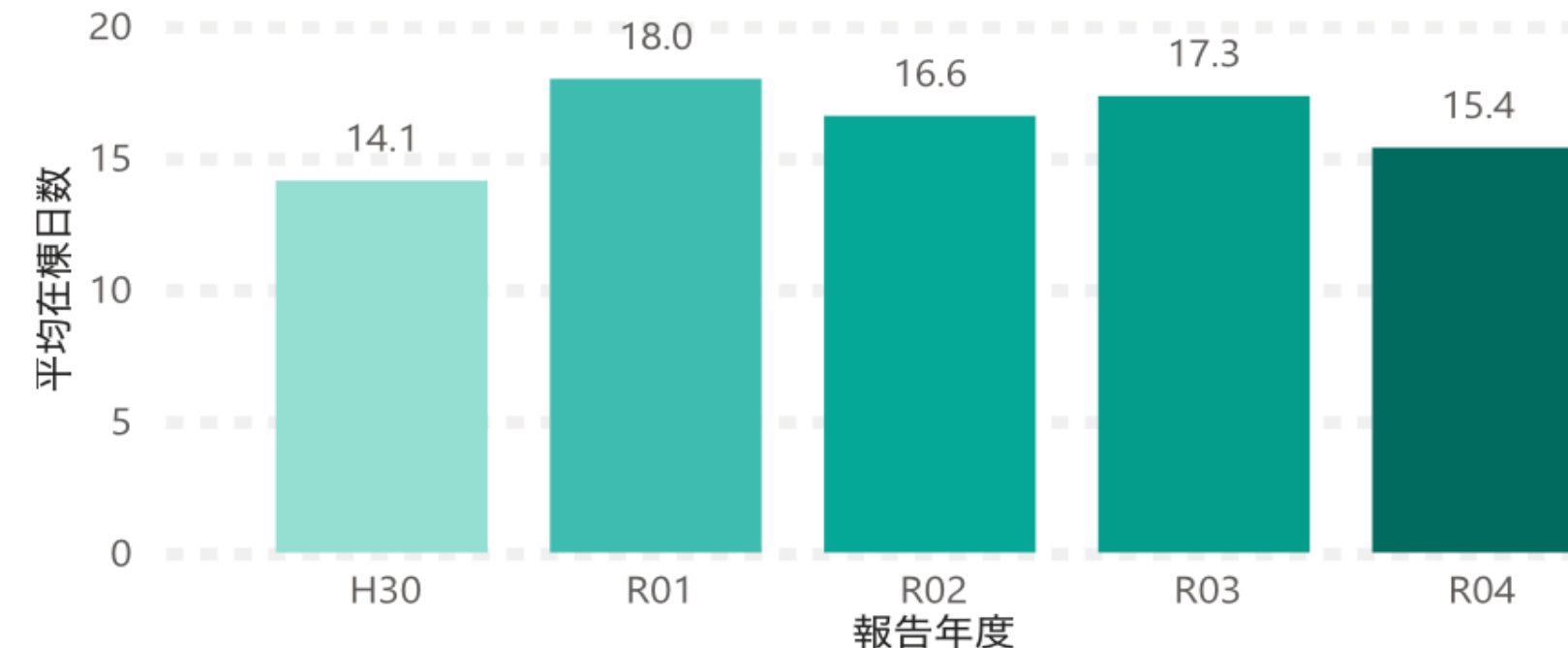
年度別入棟患者数（院内転棟含む）



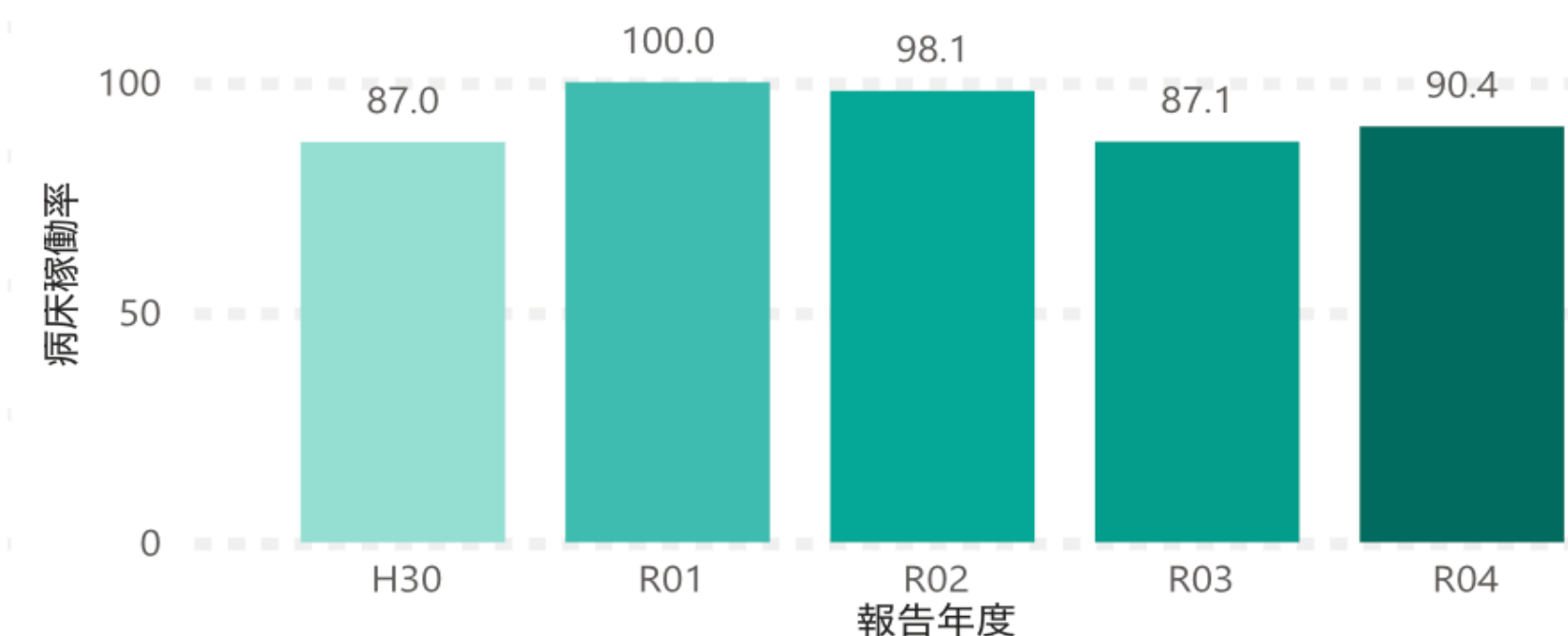
年度別病床利用率



年度別平均在棟日数



年度別病床稼働率



医療機関名（病棟票）	報告年度	病棟名	病床機能	病床機能_20250701	入院基本料・特定入院料	届出病床数	病種
医療法人アガペ会 北中城若松病院	R04	第1病棟	30_回復期	30_回復期	地域包括ヶ病棟入院料4	51	内科
医療法人アガペ会 北中城若松病院	R04	第3病棟	40_慢性期	40_慢性期	特殊疾患病棟入院料1	54	内科
医療法人アガペ会 北中城若松病院	R04	第6病棟	30_回復期	30_回復期	回復期リハビリテーション病棟入院料1	36	リハビリ
医療法人アガペ会 北中城若松病院	H30	第1病棟	20_急性期	20_急性期	急性期一般入院料6	25	内科
医療法人アガペ会 北中城若松病院	H30	第3病棟	40_慢性期	40_慢性期	特殊疾患病棟入院料1	54	内科
医療法人アガペ会 北中城若松病院	H30	第6病棟	30_回復期	30_回復期	回復期リハビリテーション病棟入院料1	36	リハビリ
医療法人アガペ会 北中城若松病院	R01	第1病棟	20_急性期	20_急性期	急性期一般入院料4	25	内科

合計







施設票情報

医療機関サマリー

特定の医療機関情報

設置主体

設置主体別医療機関数

救急車受入

救急車受入件数

医療機器

医療機器保有状況

職員数

職種別職員数等

病棟票情報

病棟サマリー

特定の医療機関の病棟情報

病棟基本情報

許可病床数、築年数階層別等

病棟情報

平均在棟日数、病床稼働率等

病棟情報\_地域

左シートの医療機関比較用

病床機能

病床機能別許可病床数

病床機能マップ

病床機能のマップ表示

予定・予定外

予定・予定外入棟患者数

病床利用・稼働率分布

病床利用・稼働率の分布

平均在棟日数分布

平均在棟日数の分布

コサイン類似度

コサイン類似度の説明

急性期1比較

急性期1での比較分析

地ケア1比較

地ケア1での比較分析

入棟前内訳分析

病棟の入棟前内訳の比較分析

退棟後内訳分析

病棟の退棟後内訳の比較分析

一般\_看護必要度分布

一般病棟看護必要度の分布

地ケア\_看護必要度分布

地ケア看護必要度の分布

7

注) 本可視化ツールは、平成30年度から令和4年度病床機能報告の報告結果における施設票と様式1\_病棟票のデータを加工して利用している。元データの誤っていると思われる値は、そのまま反映している。

そのため、平均在棟日数、病床利用率・稼働率のような算出した値が非常に大きく（小さく）なっているものがあるため、利用について注意が必要なものがある。